

『平成24年度特別教育研究費成果報告会2013』開催のご案内

宇部工業高等専門学校
校長 福政 修
地域共同テクノセンター長 藤田和孝

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、宇部工業高等専門学校では下記のとおり『平成24年度特別教育研究費成果報告会2013』を開催することになりましたので、開催プログラムとともにご案内いたします。

この特別教育研究費は「個人またはグループで教育・研究のため特別に必要な経費」として、平成24年度では23件が学内審査により採択され、予算措置されました。本報告会はその成果を地域の企業や一般の方を含め広く公表するために開催するものです。報告会はプログラムのとおり、A、B二つのセッションを同時進行する形式を取り、それぞれのセッションの前半は物質系と機械系、後半は電気・制御系と経営・教育・人文科学系の発表を配置しました。参加者の方で興味をお持ちになられた分野の発表を適宜お選びの上、ご聞講ください。また、発表の間には、発表者や本校教員と参加者の皆様との個別の質疑応答や懇親も深めて頂くことができるように、少し長めの休憩時間を設けております。ご多忙中とは存じますが、多くの方々に奮ってご参加頂きますようご案内申し上げます。

敬具

記

日 時：平成25年6月10日（月）13時00分 ～ 16時15分

会 場：宇部工業高等専門学校

図書館棟2階（マルチメディア学習室および視聴覚教室）

参加費：無料

問合せ：宇部工業高等専門学校企画連携事務室連携係 Tel: (0836) 35-4966

申込み：同上 FAX: (0836) 35-5469 または E-mail: sangaku@ube-k.ac.jp

※ 参加ご希望の方は、6月4日（火）までに下記申込み欄にご記入の上、FAXもしくは E-mailにてご連絡下さい。

< 参加申込み欄 >

所属機関・企業名	
----------	--

	参加者1	参加者2	参加者3
所属・役職			
氏 名			

※ ご連絡頂きました所属・氏名は「平成24年度特別教育研究費成果報告会2013」の参加者名簿の作成のみに用います。

申込みは、宇部工業高等専門学校企画連携事務室連携係

FAX: (0836) 35-5469 または E-mail: sangaku@ube-k.ac.jp 迄

宇部工業高等専門学校特別教育研究費成果報告会
 平成25年6月10日(月)13時00分～16時15分
 宇部工業高等専門学校図書館棟2階マルチメディア学習室(A会場)・視聴覚教室(B会場)

開会挨拶(宇部工業高等専門学校長 福政 修:マルチメディア学習室) 13時00分

A会場:マルチメディア学習室(図書館棟2階)

セッションA1(物質系) 座長:成島 時計係:碓 13:10～14:13		
発表番号	発表者	発表タイトル
A1-1	福地賢治	モンゴル科学技術大学との環境・エネルギー問題の共同研究の推進
A1-2	三留規誉	ATP合成酵素の一塩基多型の解析
A1-3	鳥袋勝弥	高速AFMによる細胞骨格線維のナノスケールでのダイナミクスの観察
A1-4	杉本憲司	藻場の生育阻害要因の解明

休憩(14:13～14:30)

セッションA2(電気・制御系) 座長:久保田 時計係:島袋 14:30～16:05		
発表番号	発表者	発表タイトル
A2-1	岡本昌幸	GaNを用いた高効率・小型電力変換器の開発
A2-2	碓智徳	CuPc/Si表面における電子状態及び構造解析
A2-3	田辺誠	ETロボコン2012への参加を通じた、実践的な組込み教育の実現
A2-4	三谷芳弘	胸部高分解能CT画像におけるびまん性陰影分類のための組合せ特徴に関する研究
A2-5	江原史朗	体導音センサの開発
A2-6	野口慎	離散時間学習制御法に関する基礎研究

B会場:視聴覚教室(図書館棟2階)

セッションB1(機械系) 座長:南野 時計係:一田 13:10～14:13		
発表番号	発表者	発表タイトル
B1-1	吉田政司	TiB ₂ 複合材の開発
B1-2	藤田活秀	農業用タイヤの転動時の動的応答に関する研究
B1-3	後藤実	摩擦試験機スライダの接触アライメント安定化機構の研究
B1-4	徳永仁夫	新しい金属基バイオマテリアル開発を目指したZr-Cu系形状記憶合金に関する研究

休憩(14:13～14:30)

セッションB2(経営・教育・人文科学系) 座長:田川 時計係:西澤 14:30～15:49		
発表番号	発表者	発表タイトル
B2-1	内田保雄	Web対応授業評価アンケートシステムの開発
B2-2	荒川正幹	株式投資支援システムの構築
B2-3	挾間雅義	高等専門学校における経営教育についての検証と今後の導入すべき教育について
B2-4	畑村学	モデルコアカリキュラムに対応したコミュニケーション教育メソッドの開発
B2-5	道本祐子	日本人英語学習者の文法形態素習得過程の研究

講評・閉会挨拶(宇部工業高等専門学校地域共同テクノセンター長 藤田 和孝:マルチメディア学習室) 16時05分

※持ち時間は、発表12分、質疑応答3分です。(※各発表の間に交代時間1分)